

皆様こんにちは、GKデザイングループです。秋の深まりとともに、今号では、人と人、想いと時をつなぐデザインのあり方に触れる3つの取り組みをお届けします。

NEWS 1



2編成で紡ぐ、奈良の魅力と情緒あふれる旅
JR西日本「まほろば」第2編成「悠久（ゆうきゅう）」運行開始

大阪と奈良を結ぶ特急「まほろば」（西日本旅客鉄道株式会社）の第2編成「悠久」が、10月18日より運行を開始しました。「まほろば」は奈良の魅力を鉄道というメディアに載せ発信するプロジェクトとして評価され、今年度のグッドデザイン賞に選定されています。

車両内外装のデザイン監修はGKデザイン総研広島が担当。奈良の文化と歴史の継承をテーマに、旅の特別感を演出しました。「悠久」は、仏像の経年の深みを思わせる墨色から灰渋色へのグラデーションで彩られ、落ち着いた趣を纏っています。この春運行を開始した第1編成「安寧（あんねい）」の蘇芳色と金色の華やかさとともに、2編成それぞれの個性で奈良の魅力を満喫できる新生「まほろば」となりました。車窓に広がる季節の風景を楽しみながら、奈良の多層的な魅力と情緒あふれる旅を体感できます。

→ [特急「まほろば」公式サイト（JR西日本）](#)
→ [GOOD DESIGN AWARD 2025](#)

NEWS 2



故人の最期を穏やかに見送る
葬送一体型台車「Full Moon」

現代の葬送は、儀式の型の継承から、故人や家族の想いに寄り添うかたちへ変わりつつあります。その変化をとらえ、NKC中西金属工業株式会社、株式会社kaimen、株式会社コンセント、そしてGK京都の協働で生まれたのが「葬送一体型台車 Full Moon」です。これまでデザインの光が十分に届かなかった分野に、5年にわたる観察と検証を重ね、製品化に至りました。

「Full Moon」は、持続可能な施設運営と多様化する葬送様式を支える未来への提案です。葬儀場の混雑や人員減少などの課題と、遺族が故人と最期の時間を穏やかに過ごす機会の創出の両面から、理想のあり方を追求しました。棺台車と収骨台車の役割を一台で担い、祭壇としても機能。車椅子や子ども目線で故人と対面できる設計や、機械的な印象を抑えた水平基調の造形で、限られた空間や人員でも静かに見送る環境を整えます。そのデザイン性と社会的意義が評価され、今年度のグッドデザイン賞ベスト100に選出されました。

→ [詳細はこちら](#)
→ [GOOD DESIGN AWARD 2025](#)

INFORMATION



人とつながり、感じるテクノロジー、交流の2日間
「Maker Faire Tokyo 2025」に出展しました

10月4・5日、国内最大級のDIYと創造の祭典「Maker Faire Tokyo 2025」が東京ビッグサイトで開催されました。

GKテックとGKインダストリアルデザインは、共同で「GK TECHインタラクション実験室」として出展。「ことり2」や球体ディスプレイ「Earthrium」をはじめとした、自然・機械・人の所作をテーマに実験的な9つの作品を展示しました。

会場にはアマチュアから企業まで幅広い出展者が集まり、子どもから年配の方まで、作品に触れ言葉を交わし、驚きや笑顔があふれる貴重な交流の機会に。"テクノロジーとデザインで、感じる体験をつくる"という私たちの取り組みを、多くの方に体験していただけたことをうれしく思います。当日ブースにお立ち寄りいただいた皆さまに感謝申し上げます。詳しい展示内容はGKテックnoteにて公開中です。

→ [GKテックnote](#)



最新情報はFacebook、Instagramにて配信しています。今後ともGKデザイングループをよろしくお願ひします。

本メールはメールマガジン配信を希望されている方と、過去に名刺を交換させていただいた方に配信しております。今後配信を希望されない場合は、お手数ですが [こちら](#)より配信停止の手続きをお願いいたします。

GKデザイングループ
株式会社GKデザイン機構 171-0033 東京都豊島区高田3-30-14 山愛ビル
[問い合わせ](#) | [ウェブサイト](#) | [プライバシーポリシー](#)
当メールマガジンアドレスは「配信専用」です。
メールに掲載された内容の無断複製・転載はご遠慮ください。